

## 燃やせるごみの組成分析調査

市は、ごみ質や分別状況を把握するため、燃やせるごみの組成分析調査を実施しています。

### 【組成分析調査の概要】

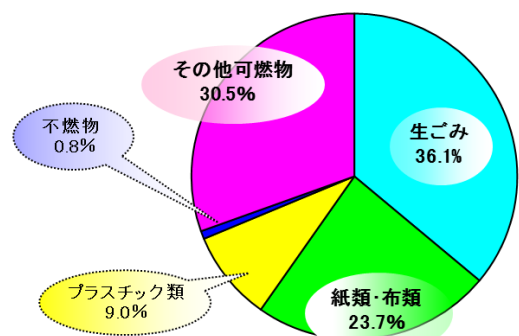
平成25年度も昨年に引き続き、家庭・少量排出事業者は同じ地区（北側3地区、南側2地区）、多量排出事業者は同じ業種について、平成25年4月・5月の延べ9日間、行いました。

収集したごみ袋を概ね100キログラムずつ抽出し、ごみ袋を一つ一つ手作業で開き、生ごみ、紙類・布類（資源）、プラスチック類、不燃物（びん・缶含む）、その他不燃物の5種類に分類し、重量を測定しました。

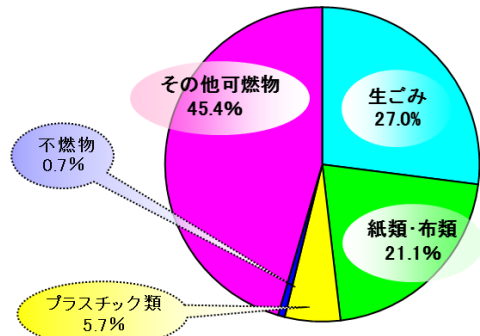


### 【平成25年度燃やせるごみの組成分析調査結果】

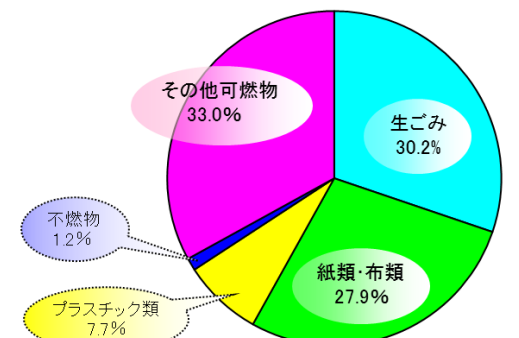
平成25年度 家庭ごみ 全体平均



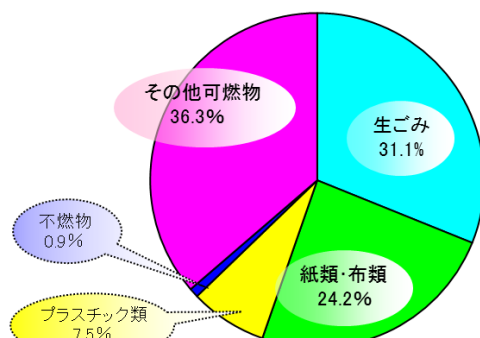
平成25年度 少量排出事業者 全体平均



平成25年度 多量排出事業者 全体平均



平均25年度 全体平均



市民・事業者の皆さんには、ごみ減量と分別へのご協力をいただいておりますが、調査の結果から、燃やせるごみの中に、燃やせないごみや資源として利用できるものがまだ多く含まれていることがわかります。

燃やせるごみを減らすためには、生ごみは必ず水を切る又は乾燥させる。汚れや臭いがついていない紙は紙類へ。びん、缶、ペットボトル、プラスチック類もきちんと分けて出すなど、分別の徹底が必要です。

ご理解ご協力をお願いいたします。

みんなで減らそう 燃やせるごみ減量50%!

立川市  
総合リサイクルセンターより

# 西砂からの風

2013年8・9月号  
(第18号)

発行/立川市ごみ減量推進課

## 使用済小型家電回収ボックス

新たなリサイクルの取り組みとして、使用済小型家電の再資源化を推進するため使用済小型家電の回収ボックスを設置しました。

回収品目にある小型家電は、各施設に設置してある小型家電回収ボックスにて無料で引き取ります。各施設開館時間中にご自身で入れてください。

### 【回収品目】

以下の9品目が対象で、いずれの品目もボックスの投入口（300×150mm）から入れることができます。ごみなど、回収品目以外のものは入れないでください。



### 【設置場所】

小型家電の回収は、各施設とも開館時間中となります。（いずれも年末年始は除きます）

施設名称	設置場所	開館曜日	開館時間
市役所本庁舎	1階ロビー	月曜日～金曜日	8時30分～17時
子ども未来センター	1階南側ロビー	月曜日～金曜日	8時30分～22時
総合リサイクルセンター	1階リサイクルショップ入口	月曜日～日曜日	10時～16時

携帯電話などの個人情報、必ずご自身で消去してください